

企画展

# 横浜の 輸出工芸展

2024.  
2/3<sup>土</sup> - 3/10<sup>日</sup>

横浜では幕末期の開港とともに、文字通り「港を開く」ことによって海外との貿易はもろろん、それにともなつたさまざまな文化の往来がはじまり、その時代のニーズに合わせた商品が輸出されてきました。本展示では、横浜から海外へ向けて輸出された工芸品の中から、横浜真葛焼、横浜芝山漆器、横浜彫刻家具、

横浜輸出スカーフの四つをとりあげ、「横浜発、世界へ」と渡つた品々とともにその歴史の一端を概観します。また会期中に宮川香山真葛ミュージアム館長の山本博士氏による講演会も開催します。なお、当企画展は令和五年度横浜指定・登録文化財展と同時開催です。



横浜真葛焼「鷹が巣細工花瓶(一對のうち)」 宮川香山 真葛ミュージアム蔵

## 関連イベント

### 特別講演会

#### 「開港都市横浜が育んだやきもの 真葛焼」

講師 山本 博士 氏(宮川香山 真葛ミュージアム館長)

日時 2月25日(日) 14:00~15:30

会場 横浜市歴史博物館 講堂

参加費 1,000円

定員 170名(定員を超えた場合は抽選)

申込 Web申込/往復はがき

※詳しくはホームページをご覧ください。

### ギャラリートーク

担当学芸員が展示の見どころを解説します。

日時 2月10日(土)/2月24日(土)/3月9日(土)  
いずれも14:00より30分程度

会場 横浜市歴史博物館 企画展示室

参加費 無料 ※企画展入場券が必要です。

定員 20名程度

※申し込み不要、当日会場にお越しください。



横浜彫刻家具「洋箆筒」 横浜市歴史博物館蔵



横浜輸出スカーフ「茨水玉花瓶」 横浜市歴史博物館蔵



横浜芝山漆器「花鳥屏風」 横浜市歴史博物館蔵

主催 (公財)横浜市ふるさと歴史財団 共催 横浜市教育委員会  
開館時間 9:00~17:00(券売は16:30まで) 休館日 毎週月曜日(ただし2月12日は開館)、2月13日(火)  
会場 横浜市歴史博物館 企画展示室  
観覧料 [企画展] 一般500円(400円) 高校・大学生400円(320円) 小・中学生/横浜市内在住65歳以上300円(240円)  
[常設展共通] 一般700円(560円) 高校・大学生500円(400円) 小・中学生/横浜市内在住65歳以上350円(280円)

※観覧料は同時開催の「令和五年度 横浜指定・登録文化財展」と共通です ※( )内は団体20名以上の料金 ※毎週土曜日は、小・中・高校生は無料  
※障がい者及び付添の方は無料 ※補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)とご一緒に入館できます

